

年間授業計画 様式(新学習指導要領対応)

蔵前工科 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科

国語 科目 現代の国語

教科: 国語 科目: 現代の国語 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第 1 学年 AE 組
 使用教科書: (新編現代の国語 東京書籍)

教科 国語 の目標:
 【知識及び技能】漢字や語句といった基礎・基本を定着させる。
 【思考力、判断力、表現力】文章を的確に理解する能力を養い、伝え合う力を伸ばすとともに、思考力を伸ばす。
 【学びに向かう力、人間性】関心を豊かにし、言語感覚を磨くことで、言語文化に対する関心を深める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
漢字や語句といった基礎・基本を定着させる。	文章を的確に理解する能力を養い、伝え合う力を伸ばすとともに、	関心を豊かにし、言語感覚を磨くことで、言語文化に対する関心を深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	ルリボシカミキリの青 福岡伸一 【知識及び技能】漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】自分の興味・関心を確認し、考えをまとめ、伝えることができるようになる。	・指導事項 筆者の考えを読み取り、文章の要旨をつかむ。 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、漢字を文章の中で使うことができる。実社会において理解したり表現したりするために必要な構造や表記の仕方などを理解し、実際に使用できる。 【思考・判断・表現】内容や構成、論理の展開などについて、的確に捉え、要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】自分の興味・関心を確認し、考えをまとめ、伝えることができるようになる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	水の東西 山崎正和 【知識及び技能】比喩、例示、言い換え等の修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や写真といった視覚的情報を参考に、内容や書き手の意図を解釈できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】比喩を通じて「東西」の文化の差異への理解を深め、教材以外の「東西」文化の差異を他者に伝えられるようになる。	・指導事項 筆者の考えを読み取り、文章の要旨をつかむ。 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、漢字を文章の中で使うことができる。実社会において理解したり表現したりするために必要な構造や表記の仕方などを理解し、実際に使用できる。 【思考・判断・表現】内容や構成、論理の展開などについて、的確に捉え、要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】「東西」文化の違いを自分で調べ、文章にまとめ、発表することができる。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	
2 学期	編洗いの日々 村上信夫 【知識及び技能】漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し、自分の将来について考える機会にする。	・指導事項 筆者の考えを読み取り、文章の要旨をつかむ。 ・教材 教科書、プリント 一人1台端末を利用して、職業について調べる。	【知識・技能】言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、漢字を文章の中で使うことができる。実社会において理解したり表現したりするために必要な構造や表記の仕方などを理解し、実際に使用できる。 【思考・判断・表現】内容や構成、論理の展開などについて、的確に捉え、要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】自分の将来について考え、職業について自分で調べられるようになる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	美しさの発見 高階秀爾 【知識及び技能】漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】「美しさ」とは何か、筆者の意見を参考しながら自分の考えをまとめられるようになる。	・指導事項 筆者の考えを読み取り、文章の要旨をつかむ。 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、漢字を文章の中で使うことができる。実社会において理解したり表現したりするために必要な構造や表記の仕方などを理解し、実際に使用できる。 【思考・判断・表現】内容や構成、論理の展開などについて、的確に捉え、要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】「美しさ」について、自分で考え、発表することができる。他者の発表を聞き、さらに自分の考えを深めることができる。	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
3 学期	無彩色の色 港千尋 【知識及び技能】漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】筆者の灰色に関する価値観や主張を理解し、学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め、発表できるようになる。	・指導事項 筆者の考えを読み取り、文章の要旨をつかむ。 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。常用漢字の読みに慣れ、漢字を文章の中で使うことができる。実社会において理解したり表現したりするために必要な構造や表記の仕方などを理解し、実際に使用できる。 【思考・判断・表現】内容や構成、論理の展開などについて、的確に捉え、要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】筆者の灰色に関する価値観や主張を理解し、学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め、発表しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	合計						70

蔵前工科 高等学校 令和5年度 (1学年用) 教科 公民

科目 公共

教科: 公民 科目: 公共 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 AE 組

使用教科書: (高等学校 新公共 第一学習者)

教科 公民 の目標: 国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家及び社会を形成する公民としての資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共 の目標: 国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家及び社会を形成する公民としての資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家及び社会を形成する公民としての資質・能力を育成する。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、自国を愛しその平和と繁栄を図ることの自覚を深める。法、政治、経済など基礎的・基本的な知識の習得とそれを活用する力を身に付ける。	さまざまな情報やできごとを受け止め、主体的に判断する。多様な人生観、世界観、価値観を持つ他者とともに生き、課題を解決して、社会の中に自分を位置づける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
・社会の様々な集団の一員として生き、国家・社会など公共的な空間を作る存在であることを理解する。 ・公共的な空間で生きていくために、個人として他者から尊重されることや、対話を通して他者を理解し尊重することを学ぶ。 ・伝統や文化と、自らの行動様式や考えとの関係について理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 個人の尊厳と社会多様性と共通性 日本人の伝統意識 社会とのかかわり	・現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ・幸福、正義、公正などに着目して考えている。 ・伝統や文化、先人の取り組みや知恵に触れ、自らの価値観を形成するとともに、他社の価値観を尊重することが出来る。	○	○	○	6
・人間としてのあり方生き方に関する諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技術を身に付ける。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 人間としてのあり方生き方 先哲はどう考えたか	・人間としてのあり方生き方を多面的・多角的に考察している。 ・倫理的価値の判断において、行為の結果である幸福を重視する考え方や、公正などの義務を重視する考え方を活用し、自らも他者とともに納得できる判断ができる。	○	○	○	6
1 学期 定期考査			○	○		1
・人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 公共的な空間における基本原理 自由・権利と責任・義務 日本国憲法	・各人が、みな固有の存在意義を有するかけがいのない人格として平等に配慮され、その個性や多様な考え方や生き方が尊重されなければならないことを理解している。 ・他者と協働して多面的・多角的に行動し、協働が必要な理由、協働を可能とする条件、協働を阻害する要因などについて考察を深めている。	○	○	○	6
・法に基づき各人の利害を調整し、社会秩序を維持することを理解する。 ・法や規範の意義及び役割、消費者の権利と責任について理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 法的な主体となる私たち 基本的人権 消費者主権	・法や規範の意義及び役割について理解している。 ・契約と消費者問題を自分自身の問題として理解している。 ・法やルールを定める時にはどのようなことを考慮する必要があるかを考えている。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
・民主政治を推進するために、果たすべき責任を理解する。 ・選挙の意義や課題、世論の形成や政党の役割を理解する。 ・よりよい社会は、憲法のもと、各人が議論に参加し、意見や利害の対立を調整して合意を形成することで築かれることを理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 選挙の意義と基本原則	・政治参加と公正な世論形成の課題について理解している。 ・選挙を通して国民主権が実現されること、憲法のもと、表現の自由や知る権利が保証されていることを理解している。	○	○	○	6
・主権者である国民と国会・内閣の関係を理解する。 ・領土問題の背景と現状を理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 国会の地位と構成 内閣と議員内閣制	・国会・内閣の現状と課題について理解している。 ・国民主権が民主主義の根幹で、わが国は国会を中心とする民主政治のしくみをとっていることを理解している。 ・冷戦終結後の国際社会の変化や現状について理解している。	○	○	○	7
2 学期 定期考査			○	○		1
・領土問題の背景と現状を理解する。なぜ領土問題は解決が困難なのか考える。 ・国際連合の取り組みを理解する。 ・わが国の安全保障にはどのようなことが有効か考える。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 国境と領土 国際連合 日本の防衛	・国際法の意義と役割について理解している。 ・人種・民族問題と地域紛争の実態、難民問題について理解している。 ・日米安全保障条約、日本国憲法の平和主義、について理解し平和と安全維持するために有効な政策を考えている。	○	○	○	6
・日本の安全保障体制の変容について理解する。 ・市場経済によって資源の効率的な配分が図られることを理解する。 ・労働者を守るための法や権利を理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 経済とは何か	・経済の基本的な仕組みや考え方を理解している。 ・市場の基本である需要と供給の関係について理解している。 ・経済活動の意義は人間の生活を維持・向上させることにいることを理解している。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
・第二次世界大戦後の日本経済の歩みと、現代の経済の課題を理解する。 ・豊かさの指標である国民所得や景気変動と経済成長について理解する。 ・中央銀行の金融政策について理解する。 ・日本の財政の課題を理解する。 ・少子高齢化と持続可能な社会保障について考える。 ・日本の貿易政策はどうあるべきか考える。 ・経済のグローバル化の正負について理解し、日本経済のあり方について考える。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者) 教材プリント 第二次世界大戦後の経済成長 金融経済と政府の役割 金融の仕組み 財政の目的 国際分業	・技術革新の進展による産業構造や生活の変化について理解している。 ・中小企業や農林水産業の課題解決の取り組みについて理解している。 ・公害の歴史と現状について理解し、対策について考察している。 ・少子高齢化、人口減少の社会状況を理解し、持続可能な社会をどのように作っていくか考えている。 ・国際社会のなかで日本はかにかにあるべきか、自分自身の問題として具体的に考えている。	○	○	○	15
3 学期 定期考査						1

合計

蔵前工科 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科

数学

科目

数学 I

教科: 数学

科目: 数学 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 AE 組

使用教科書: (新数学 I 東京書籍)

教科 数学

の目標:

【知識及び技能】 数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深める。

【思考力、判断力、表現】 数学的な表現や処理の仕方を得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 学びに向かう力、人間性等に基礎計算力を高め、授業中の記録を丁寧にノートにとり、学習している内容を復習できる習慣を身につける。

科目 数学 I の目標: 数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察して処理する能力を高める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
定期考査において、数量や図形などに関する基礎・基本的な概念や原理・法則について理解を図る問題を出題し、これらの問題を5割以上得点することを目標にする。	定期考査において、数量や図形などに関する、やや複雑な概念や原理・法則について理解を図る問題を出題し、これらの問題を2割以上得点することを目標にする。	(1) 毎回の授業で基礎計算問題を50題出題し9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようにする。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
数の計算 【知識及び技能】 整数・小数・分数の計算が正しく行えるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 簡単な2桁の四則計算ができるように努力している。	・指導事項 正負の整数、小数、分数の計算 ・教材 50題の計算プリント及び教科書 ・一人1台端末の活用等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。	【知識・技能】 正負の整数、小数、分数の計算が6割以上正しく計算できる。 【思考・判断・表現】 分配法則を活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
数の計算 【知識及び技能】 整数・小数・分数の計算が正しく行えるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 簡単な2桁の四則計算ができるように努力している。	・指導事項 正負の整数、小数、分数の計算 ・教材 50題の計算プリント及び教科書 ・一人1台端末の活用等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。	【知識・技能】 正負の整数、小数、分数の計算が6割以上正しく計算できる。 【思考・判断・表現】 分配法則を活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
数の計算 【知識及び技能】 整数・小数・分数の計算が正しく行えるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 簡単な2桁の四則計算ができるように努力している。	・指導事項 正負の整数、小数、分数の計算 ・教材 50題の計算プリント及び教科書 ・一人1台端末の活用等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。	【知識・技能】 正負の整数、小数、分数の計算が6割以上正しく計算できる。 【思考・判断・表現】 分配法則を活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
数と式 【知識及び技能】 式の展開を基本公式を用いて行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 やや複雑な展開を工夫して行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 正負の計算が正しくできるように努力し、展開の基本公式も覚えるように努力している。	・指導事項 基本的な式の展開公式を丁寧に解説する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な展開公式を覚えて活用できる。 【思考・判断・表現】 基本的な展開公式を活用して、やや複雑な展開問題も処理できる。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
数と式 【知識及び技能】 式の因数分解を基本公式を用いて行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 やや複雑な因数分解を工夫して行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 正負の計算が正しくできるように努力し、因数分解の基本公式も覚えるように努力している。	・指導事項 基本的な式の展開公式を丁寧に解説する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な因数分解公式を覚えて活用できる。 【思考・判断・表現】 基本的な因数分解公式を活用して、やや複雑な因数分解問題も処理できる。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
数と式 【知識及び技能】 実数の計算が平方根の性質を用いて計算できる。 【思考力、判断力、表現力等】 分母の有理化が行える。 【学びに向かう力、人間性等】 平方根の性質を抵抗なく受け入れられる。	・指導事項 基本的な平方根の性質を覚え、活用できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 実数の計算(特にルートを含む無理数の計算)が行える。 【思考・判断・表現】 分母の有理化ができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
数と式 【知識及び技能】 1次方程式を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章問題を1次方程式を解くことで解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 1次方程式の解法を覚える努力をし、活用しようとする。	・指導事項 基本的な等式の性質を覚え、活用できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な1次方程式が解ける。 【思考・判断・表現】 文章問題に対して、自分で1次方程式をつくり、解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
数と式 【知識及び技能】 1次不等式を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章問題を1次不等式を解くことで解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 1次不等式の解法を覚える努力をし、活用しようとする。	・指導事項 基本的な不等式の性質を覚え、活用できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な1次不等式が解ける。 【思考・判断・表現】 文章問題に対して、自分で1次不等式をつくり、解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
集合と論証 【知識及び技能】 集合と命題の基本概念を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 命題の対偶を集合を用いて理解し、活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 集合を要素を書き並べて答えたり、命題の真偽が判断できるように努力する。	・指導事項 基本的な集合の性質を覚え、命題の真偽が判断できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な集合の要素、命題の真偽について答えられる。 【思考・判断・表現】 対偶を用いて公務員の試験問題を解けるように努力する。 【学びに向かう力、人間性等】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	15
定期考査			○	○		1
						合計
						70

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生かし創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数	
1 学期	A デッサン 【知識及び技能】鉛筆を用いた明暗の階調を美しい調子で表現し、立体感や奥行きを感じる描写ができる。 【思考力、判断力、表現力等】立体の特徴を表すために、バランスがとれた構図を考えとともに、デッサンの工程を理解し、制作の手順を考えて、完成までを見通すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】表現や鑑賞の主題について、自ら考え、自分なりの表現を工夫しながら意図的に制作に取り組むことができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じることができる。	鉛筆による基礎表現 透視図の考え方 光と影の捉え方	A 単元「デッサン」 【知識及び技能】 ・落ち着いた心構え、正しい姿勢でデッサンができる。 ・中心線、補助線を描き量感とともに形を捉えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・明暗の差を表すため、濃淡をつけることができる。 ・立体感、量感を意識し、丸みや曲面を線で描くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・デッサンの特徴を理解し、集中力を絶やさず誠実にデッサンに取り組もうとしている。	○	○	○	7
	B レタリング 【知識及び技能】基本書体(明朝・ゴシック)をもとにして、自分の意図が伝わるようなアイデアを練ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】定規や鉛の具などの用具を正確に使い、意図に応じて創意工夫しながら表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レタリングの働きに興味をもち、自分なりの表現を工夫しながら意図的に制作に取り組むことができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じることができる。	明朝体、ゴシック体の理解 レタリングの技法 文字のデザイン	B 単元「レタリング」 【知識及び技能】 ・レタリングの技法に沿った文字の構想をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レタリング技法の表現方法を理解して文字を生かした表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の特徴を理解し、レタリングの表現方法に関心をもって取り組もうとしている。	○	○	○	6
	定期考査(中間考査) ※ 実施しない						0
2 学期	C イラストレーション 【知識及び技能】対象となるイラストレーションの特徴、印象、形、質感などを、線の強さや明暗、色彩を工夫して描くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】対象となるイラストレーションをもとに、形や色彩、質感などをどのように表現したらいいかを考えながら、模写することができる。 【学びに向かう力、人間性等】特徴や美しさなどを模写してみることに興味をもち、意図的に取り組むことができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じることができる。	イラストレーションの模写	C 単元「イラストレーション」 【知識及び技能】 ・イラストレーションの画面構成のバランスを考え、創造的構想を工夫することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・色彩について理解し、材料や用具の基礎技能を身につけて表現することができる。 ・筆使いや濃淡などの表現技能を身につけて創造的に表すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・イラストレーションの特徴を理解し、技法や画面構成、表現方法に関心をもって取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査(期末考査) ※ 実施しない						0
	D 立体表現(彫塑) 【知識及び技能】意図に応じて様々な技能を応用したり、工夫を繰り返して、より独自の表現を目指して多様な表現方法や技法について追求することができる。 【思考力、判断力、表現力等】造形の良さや美しさ、表現の意図と工夫などについて、独創的・総合的に考え、表現方法を工夫し、主題を追求して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】粘土の感触や造形上の効果を味わい、成形を楽しむことができる。 制作したお互いの作品の良さを認め合うことができる。	対象物の観察 塑造 粘土の扱い方	D 単元「立体表現」 【知識及び技能】 ・身近なものを見つめ、立体の成り立ちを理解した工夫や表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・粘土の特性、道具の使い方を理解し、細部まで豊かに表現する事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・対象物の形をよく見つめ、観察し、その形状や美しさを表現しようとしている。	○	○	○	14
定期考査(中間考査) ※ 実施しない						0	
3 学期	E 彫刻(木彫) 【知識及び技能】彫刻の特性を生かし、形体、色彩、構成などを工夫して、創造的な表現の構想を練ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】意図に応じた材料や用具の特性を生かしながら、表現方法を工夫し、主題を追求して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】参考作品を鑑賞を通して、素材のよさや美しさを味わうとともに、目的、機能、美しさなどを考えて主題を生成することができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じることができる。	木彫によるカトラリー制作	E 単元「彫刻」 【知識及び技能】 ・部材を十分に活かす、また、用途に合った形体等を工夫し、創造的な表現、構想を練ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・(表現したい意図を)効果的に表現する方法を選択・活用するなど創意工夫し、主題を追求して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・技法や材料、用具の特性や効果を主体的に生かし、表現方法を創意工夫しながら主題を追求して表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査(期末考査) ※ 実施しない						0
	F 切り絵 【知識及び技能】形や色彩、光などの性質が感情にもたらす効果について理解し、全体のイメージを様々な技法を組み合わせることで表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】切り絵の造形的な良さや美しさ、表現の意図と創造的な工夫について総合的に考え、主題を基に豊かに発想し、構想を練ったり、作品に対する見方や感じ方を深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、対象となる作品を愛好する心情を深め、心豊かな生活を想像していくことができる。	ランプシェードの制作	F 単元「切り絵」 【知識及び技能】 ・光の性質を理解し、地と図(白・黒)としての形、図案の表現を理解し、イメージすることができる。 ・切り絵の技法や画材の特性を活かし、意図に応じた表現方法を追究している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・切り絵や背景を作る過程において、単純化や省略、協調などを考え、全体の校正を工夫しながら表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・技法や材料、用具の特性や効果を主体的に生かし、表現方法を創意工夫しながら主題を追求して表現しようとしている。	○	○	○	16
定期考査(学年末考査) ※ 実施しない						0	
						合計	70

蔵前工科 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科 英語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科: 英語 科目: 英語コミュニケーションⅠ 単位: 2 単位
 対象学年組: 第 1 学年 組~ 組
 使用教科書: (VISTA English Communication I 三省堂)

教科 英語 の目標:
 【知識及び技能】基礎的な語彙、文法を理解し、これらを用いて適切な英文を書き、かつ発話することができる。
 【思考力、判断力、表現力等】英文を読み、その趣旨をつかむことができると共に、基礎的な語彙。文法を用いて日常の出来事や自分の考え等を表現することができる。
 【学びに向かう力、人間性等】主体的に英語で発話しようことができると共に、周りと協力、協調して学習に取り組むことができる。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標:	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な文法、会話表現、基本単語を理解し、かつ正しいアクセント・発音で発話ができる。	英文を読み、その趣旨をつかむことができる。日常の出来事や自分の考えを英語で表現できる。各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。	日常授業で間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。ペアワーク・グループワークに積極的、協力的に参加することができる。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数	
			知	思	態		
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 ・アルファベットのブロック体や日常的な挨拶、基本単語、教室英語を学び、簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・挨拶や相槌などを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・挨拶の仕方や教室英語、日付・天候の表現、基本単語などをリポート練習する。 ・話す、書く、聞く活動をバランスを取りながら実施する。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、主語、be動詞、一般動詞の用法を理解し、簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主語に応じた適切なbe動詞を用いて自己表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、be動詞の用法などを復習する。 ・be動詞と一般動詞の用法の違いを学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	6
	C 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、一般動詞の現在形の用法を理解し、それらを用いて簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般動詞を用いて簡単な状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。三人称単数形現在形について理解させる。 ・一般動詞現在形の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
	D 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、前置詞や冠詞の用法を理解し、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・動詞を用いて感情などの表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。三人称単数形現在形について理解させる。 ・一般動詞現在形の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1	
2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、be 動詞の用法、一般動詞の用法を再確認し、それらを用いて簡単な英文を書き、かつ話することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・be 動詞、一般動詞を用いて自己表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・1学期に学んだことを復習する。 ・be 動詞、一般動詞の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	5
	F 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、現在進行形の用法を学び、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般動詞の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・現在進行形について学習する。 ・現在進行形の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	G 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、助動詞の用法を、それらを用いて簡単な英文を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・助動詞can, must, mayの用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、助動詞の用法について学習する。 ・助動詞の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
3 学 期	H 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、複数形、代名詞、疑問文の用法を、それらを用いて簡単な英文を書き、かつ話することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数形、代名詞、疑問文の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、複数形、代名詞、疑問文について学習する。 ・複数形、代名詞、疑問文の用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
3 学 期	I 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、過去形の用法を、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・過去形の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、過去形について学習する。 ・過去形の肯定文、疑問文、否定文の用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・間違いを恐れずに主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。				15
	定期考査						1
合計						70	

蔵前工科 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科

科目

教科: 工業 科目: 工業技術基礎

単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 AE組

使用教科書: (工業技術基礎 実教出版)

教科 工業 の目標:

【知識及び技能】工業に関する基礎的な技術を実習・実験によって体験させ、それを安全に実行するために必要な知識・技能を獲得する。

【思考力、判断力、表現力等】工業各分野の興味・関心を高めるとともに、それぞれおける表現や処理の仕方を習得し、諸活動について過不足なく他者に対して伝達できるように努力する。

【学びに向かう力、人間性等】工業の発展を図る意欲的な態度を育てる。積極的に自己や他者を理解し、広い視野と寛容の心で授業に取り組む姿勢を体得する。

科目 工業技術基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の専門用語を理解し、安全に対する知識と建設系の道具類の正しい使用方法とメンテナンスの技能について習熟する。	安全性を第一に考えて行動することを徹底し、それに基づいた道具の使用方法を選択できるようにする。課題を完成させること。そのために必要だった知識や活動について、他者に的確に表現できるようにする。	会話(他者への伝達)に必要な建設に関する用語を理解し正確に伝達できるよう努めること。多くの人々との関係性から成り立つ作業や構築物の完成に至る過程について、よく理解し、互いに協力し合っていて取り組む姿勢を養うようにする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	ガイダンス A: 木工1 ・墨付け、加工、組立 (仕口・継手) B: 模型 ・住宅軸組模型(1/20)	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	8
	B 単元(模型) 【知識及び技能】 模型用工具の使用方法、材料(柱、梁などの)名称 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。・柱や梁の名前を覚えようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○
定期考査						0
A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	A: 木工1 ・墨付け、加工、組立 (仕口・継手) B: 模型 ・住宅軸組模型(1/20)	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	6
	B 単元(模型) 【知識及び技能】 模型用工具の使用方法、材料(柱、梁などの)名称 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。・柱や梁の名前を覚えようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○
定期考査						0
A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	A: 木工2 ・墨付け、加工、組立 (仕口・継手) B: 模型、測量 ・住宅軸組模型(1/20) ・踏査	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	7
	B 単元(模型) 【知識及び技能】 模型用工具の使用方法、材料(柱、梁などの)名称 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・求める計測精度に近づけようとしている。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 期限までに様式の整った報告書を提出できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。	○	○	○
定期考査						0
A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	A: 木工2 ・墨付け、加工、組立 (仕口・継手) B: 模型、測量 ・住宅軸組模型(1/20) ・測量の基礎、踏査	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	7
	B 単元(測量) 【知識及び技能】 測量についての基礎知識、計測精度 【思考力、判断力、表現力等】 統計処理に対する数値のまとめ方、丸め方 報告書の書式 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・求める計測精度に近づけようとしている。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 期限までに様式の整った報告書を提出できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。	○	○	○
定期考査						0
※ 2学期A(木工)、B(測量)単元を継続	A: 木工3 ・墨付け、加工、組立 (仕口・継手) B: 模型、測量 ・住宅軸組模型(1/20) ・測量の基礎、踏査 ※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	※ 2学期A(木工)、B(測量)単元と同様				16
定期考査						0

合計

70

年間授業計画 様式(新学習指導要領対応)

蔵前工科 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科

教科: 工業 科目: 建築工学製図

対象学年組: 第 1 学年 組~ 組

使用教科書: (建築設計製図)

教科 工業 の目標:

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 建築工学製図 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築設計製図の基本を学び、設計製図法に至るまで段階を迫って学習する。	建築に関する基礎知識を、総合的にまとめる能力を身につけるよう	主体的に学習に取り組む態度、感性、優しさや思いやりなどを身につけるように学習する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数
1 学 期	A 単元 製図で使う文字の練習 【知識及び技能】 建築製図は、JISの規格のみではなく、他分野にない記号化が多くみられ、また関連する基礎知識の幅も広いことを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「文字の練習ワークシート」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 建築製図に用いる文字について理解し、正しく書くことができる。 【思考・判断・表現】 正確で美しい線や文字の表現方法を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 正確で美しい線や文字を表すことに意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	2
	B 単元 製図で使う文字と線の練習 【知識及び技能】 建築製図は、JISの規格のみではなく、他分野にない記号化が多くみられ、また関連する基礎知識の幅も広いことを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「文字と線の練習ワークシート」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 建築製図に用いる文字と線について理解し、正しく書くことができる。 【思考・判断・表現】 正確で美しい線や文字の表現方法を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 正確で美しい線や文字を表すことに意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	4
	C 単元 軒先マワリ詳細図 【知識及び技能】 構造部材同士の納まり寸法や材料などを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「製図例1-1 基礎製図① 軒先マワリ詳細図」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 寸法や尺度による表示内容の精粗や、それぞれの図面のかき方の手順を体得し、正しい線の使い方にきれいにかけあげること意欲的に取り組むとともに、実践的な知識・技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 寸法や尺度による表示内容の精粗や、それぞれの図面のかき方の手順に常に思考・判断し、正しい線の使い方にきれいにかけあげること意欲的に取り組むとともに、実践的な行動力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 寸法や尺度による表示内容の精粗や、それぞれの図面のかき方の手順に興味・関心をもち、正しい線の使い方にきれいにかけあげること意欲的に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	10
	D 単元 土台マワリ詳細図 【知識及び技能】 構造部材同士の納まり寸法や材料などを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「製図例1-2 平屋建専用住宅設計図土台マワリ詳細図」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 寸法や尺度による表示内容の精粗や、それぞれの図面のかき方の手順に常に思考・判断し、正しい線の使い方にきれいにかけあげること意欲的に取り組むとともに、実践的な行動力を身につけている。 【思考・判断・表現】 寸法や尺度による表示内容の精粗や、それぞれの図面のかき方の手順に常に思考・判断し、正しい線の使い方にきれいにかけあげること意欲的に取り組むとともに、実践的な行動力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 寸法や尺度による表示内容の精粗や、それぞれの図面のかき方の手順に興味・関心をもち、正しい線の使い方にきれいにかけあげること意欲的に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	10
2 学 期	E 単元 平屋建専用住宅設計図 平面図 【知識及び技能】 木造平家建専用住宅に必要な実施設計図の平面図を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「製図例2-1 平屋建専用住宅設計図平面図」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 平面図原図をコピーし、図面の表示方法・内容とかき方を理解している。図面にかき込む要素を理解し習得している。 【思考・判断・表現】 平家建専用住宅の平面図の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 平家建専用住宅の平面図に興味・関心をもち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	16
	F 単元 平屋建専用住宅設計図 断面図 【知識及び技能】 木造平家建専用住宅に必要な実施設計図の断面図を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「製図例2-3 平屋建専用住宅設計図断面図」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 断面図原図をコピーし、図面の表示方法・内容とかき方を理解している。図面にかき込む要素を理解し習得している。 【思考・判断・表現】 平家建専用住宅の断面図の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 平家建専用住宅の断面図に興味・関心をもち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	12
3 学 期	G 単元 平屋建専用住宅設計図 立面図 【知識及び技能】 木造平家建専用住宅に必要な実施設計図の立面図を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関心をもち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・教材 「製図例2-3 平屋建専用住宅設計図立面図」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 立面図原図をコピーし、図面の表示方法・内容とかき方を理解している。図面にかき込む要素を理解し習得している。 【思考・判断・表現】 平家建専用住宅の立面図の要点を常に思考・判断し、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む行動力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 平家建専用住宅の立面図に興味・関心をもち、設計製図の具体的な流れの理解に意欲的に取り組む態度を身につけている。				16
							合計
							70

蔵前工科 高等学校 令和5年度(1学年用) 教科

工業 科目 工業情報数理

教科: 工業 科目: 工業情報数理 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 組 ~ 組

使用教科書: (実教出版 精選工業情報数理)

教科 工業 の目標: 工業の見方・考え方を働かせ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人としての資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 工業情報数理 の目標: 工業の各分野における情報技術の進展への対応や事象の数理処理に必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会における情報化の進展と情報の意義や役割、情報化社会に生きる技術者としての使命を理解し、情報技術や数理処理に関する基礎的な知識を身につけ、それらの知識を概念的に理解し、調査や観察・演習を通して、それらを実際に活用できる技能を身に付けている。	情報化社会における諸問題の解決や情報技術・数理処理について自ら思考を深め、問題解決方法を適切に判断し、情報技術や数理処理を活用して、論述や報告書の作成、グループでの話し合いや発表、作品の制作などの表現の能力を身に付けている。	情報技術や数理処理に関する知識と技能を獲得したり、思考・判断・表現の力を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを通して、他社との協働により自らの考え方を相対化し、学びに向かつて意欲的に取り組む力や人間性を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 PCの活用① 【知識及び技能】 取り扱う情報の種類によって適切なアプリケーションソフトウェアを選択して使いこなす技能を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 アプリケーションソフトウェアを活用して情報をデザインし表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々なアプリケーションソフトウェアに関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、協働して学ぼうとしている。	・指導事項 キーボードによる文字入力 日本語ワードプロセッサソフトの基本操作 表計算ソフトウェアの基本操作 ・教材 教科書、プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 キーボードによる文字入力ができる。適切な位置や大きさに図形や画像を貼り付けることができる。データを表やグラフにして表すことができる。 【思考・判断・表現】 適切なフォントを選択できる。適切な位置や大きさの図形を選択できる。適切なグラフを作成できる。 【学びに向かう力、人間性等】 与えられた課題に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査						
1 学期	B 単元 PCの活用② 【知識及び技能】 取り扱う情報の種類によって適切なアプリケーションソフトウェアを選択して使いこなす技能を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 アプリケーションソフトウェアを活用して情報をデザインし表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々なアプリケーションソフトウェアに関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、協働して学ぼうとしている。	・指導事項 キーボードによる文字入力 日本語ワードプロセッサソフトの基本操作 表計算ソフトウェアの基本操作 ・教材 教科書、プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 キーボードによる文字入力ができる。適切な位置や大きさに図形や画像を貼り付けることができる。データを表やグラフにして表すことができる。 【思考・判断・表現】 適切なフォントを選択できる。適切な位置や大きさの図形を選択できる。適切なグラフを作成できる。 【学びに向かう力、人間性等】 与えられた課題に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学期	C 単元 数理処理① 【知識及び技能】 関数電卓を用いて数値処理を適切に行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 関数電卓を用いた数値処理により、データを適切に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 関数電卓を用いることに関心を持ち、意欲的に取り組み、協働して学ぼうとしている。	・指導事項 関数電卓を用いて工業に関する数理処理を行う。 ・教材 教科書、問題集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 関数電卓の演算機能を理解し、適切な数値処理を行うことができる。 【思考・判断・表現】 処理した数値を適切な形式で表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 与えられた課題に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学期	D 単元 数理処理② 【知識及び技能】 関数電卓を用いて数値処理を適切に行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 関数電卓を用いた数値処理により、データを適切に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 関数電卓を用いることに関心を持ち、意欲的に取り組み、協働して学ぼうとしている。 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 関数電卓を用いて工業に関する数理処理を行う。 ・教材 教科書、問題集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 関数電卓の演算機能を理解し、適切な数値処理を行うことができる。 【思考・判断・表現】 処理した数値を適切な形式で表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 与えられた課題に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3 学期	E 単元 プレゼンテーションソフトの活用 【知識及び技能】 プレゼンテーションソフトウェアを使いこなす技能を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーションソフトウェアを活用して情報をデザインし表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 プレゼンテーションソフトウェアに関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、協働して学ぼうとしている。	・指導事項 プレゼンテーションソフトを活用して、周りに伝えたい事や調べたことを整理し、発表する。 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 適切な位置や大きさに図形や画像を貼り付けることができる。データを表やグラフにして表すことができる。 【思考・判断・表現】 適切なフォントを選択できる。適切な位置や大きさの図形を選択できる。適切なグラフを作成できる。 【学びに向かう力、人間性等】 与えられた課題に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1

合計
70